

個人情報保護に関するお知らせ

京都市地域ITアドバイザー会（以下略称CITA会）は、市民のデジタルデバインド（情報格差）解消の為にボランティアベースで活動しております。その目的達成の為に、多くの方々のご支援と参加を必要としています。その上で、ご協力いただく皆さまの個人情報を守ることは、私たちの責務であると考えます。CITA会はこのたび、「個人情報管理規程」および「個人情報保護についての基本方針」を制定し、寄せられた個人情報を適切に管理するとともに、目的外に使用しないことをお約束いたします。

個人情報保護についての基本方針

1. 個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）その他の規範を順守し、CITA会が制定した個人情報保護に関する規程と取り扱い指針に沿って保護・管理につとめます。
2. 活動に必要な範囲においてのみ適法かつ適正な方法で個人情報を収集し、その利用目的は個人情報を提供していただく際に明示し、法令で認められる場合を除き、明示した範囲内に限って利用します。
3. 個人情報の流失、漏えい、改ざん等を防止するために万全の措置を講じます。
4. ご本人の同意を得た場合または法令で認められる場合を除き、個人情報を第三者に提供しません。また、業務の一部を第三者に委託する際は、委託先に対して契約等により個人情報の保護管理を義務づけるとともに、厳正に指導・監督します。
5. ご本人が自身の個人情報の照会、訂正を希望される場合は、合理的な範囲で速やかに対応します。
6. CITA会の業務に関わる全ての者に対し、個人情報保護の趣旨を徹底します。

ホームページサイトポリシー

CITA会のサイトでは、ホームページを閲覧された方の情報をアクセスログという形で記録しています。アクセスログには、閲覧された方のIPアドレス、使用しているブラウザの種類、閲覧日時および検索語句などが含まれます。しかし、これらは通常個人を特定するための情報としては扱われません。アクセスログは、閲覧される方へより良いサービスを企画・提供することを目的としており、CITA会サイトの保守管理や利用状況を把握するために活用されますが、それ以外の目的で利用することはありません。

アクセスログの取得・利用は、一般的にほとんどのウェブサイトで行われています。

2009年8月31日

京都市地域ITアドバイザー会
会長 伊藤 要

個人情報保護に関する規程と取り扱い指針

京都市地域ITアドバイザー会が収集する個人情報は以下のものとする。

1、 C I T A会が開催する講習やセミナーに参加された受講者の個人の情報

受講者を特定する為の情報であり、講習等の案内を含む円滑な実施に利用するもので、具体的な情報は以下の通り。

- (ア) 氏名、住所、連絡電話番号、メールアドレス、講習履歴、受講料などの受け取り履歴
- (イ) なお、個人情報の提供を受ける場合は事前に許可確認された項目に限定する
- ※ 情報を提供されない場合には受講者にサービスを利用してもらえない場合がある

2、 会員に関する情報

会員を特定する為の情報であり、C I T A活動の履歴管理、円滑な運営実施に利用するものとする。

具体的な情報は以下の通り。

- (イ) 氏名、住所、連絡電話番号、メールアドレス、認定番号、研修履歴、謝金などの支払い履歴
- (ウ) なお、個人情報の提供を受ける場合は事前に許可確認された項目に限定する
- ※ 情報を提供しない場合には会員としてのサービスを利用できない場合がある

取 り 扱 い 指 針

1. 印刷された物や記載された紙などは、盗難紛失などが起こらないように、移動は極力避け、安全な保管を行う。また、必要とする期間を過ぎた物はシュレッダーや十分に破棄された形で廃棄をおこなう。
2. 電子化された情報は保管、利用にあたっては情報の暗号化など、万一の事態にも安全が保てるような対策を施す。また、必要な部署、場合のみ限定した扱いを行い、利用内容についても必要な範囲とする。
3. 個々の取得情報については、夫々に会長が定める管理責任者が上記の管理を徹底するものとする。
4. 当会の特徴は市中において広く講習活動している点にあり、認定サロンの開催も行われている。これらに鑑み、常に該当担当者に趣旨徹底をはかり、年1回以上状況の聞き取りと教育を行うことにより個人情報保護の確保を図るものとする。

制定 2009年8月31日

京都市地域ITアドバイザー会
会長 伊藤 要